

学部 / 看護専門領域 / 看護の基本

科目コード:120XXX

# 災害看護学概論 Introduction to Disaster Nursing

担当教員	木田亮平、窪田直美、登谷美知子										
実務経験	すべての担当者は、医療機関での実務経験を有する。										
開講年次	1年次前期	単位数	1			授業形態	講義				
必修・選択	必修	時間数	15								
該当ディプロマポリシー	(1)	(2)	◎	(3)	○	(4)	(5)	(6)			
Keywords	災害看護										
学習目的・目標	【学修目的】 災害看護学を学ぶうえで必要となる災害の概要、関連する社会制度、災害や防災・災害に関する情報が人びとに与える影響について理解し、災害における看護職の役割や機能を考える力を養う。 【学修目標】 1. 災害の概念、日本における災害の特徴や歴史、災害に関連する社会制度(関連法規・制度等)を理解する。 2. 災害が人びとの生活や健康に与える影響について身体的・心理的・社会的側面から理解する。 3. 防災・災害に関する情報の利活用と課題について理解する。 4. 災害看護学の定義や看護基礎教育における災害看護の位置づけを理解し、災害に対応するための看護の役割や機能を理解する。										
授業計画・内容											
回	内容										
1	災害の概要と歴史 1)災害の定義、災害の分類、災害サイクル 2)日本における過去の大規模災害										
2	災害関連の法制度・社会支援体制 1)災害に関連する関連法規・制度、救護体制と社会資源 2)防災事業計画、地域防災計画										
3	災害看護の目的と意義 1)災害看護の変遷 2)災害看護の定義と災害看護を学修する意義 3)災害時における看護職の役割 4)災害時に看護職が活動する場										
4, 5	自然災害時の健康課題 1)災害サイクル各期に特徴的な健康課題と看護の役割 2)要配慮者の健康課題と看護の役割 3)災害関連死の傾向と予防										
6	CBRNE災害と健康:災害としての感染症 1)感染症の歴史と現代における感染症の課題 2)新興感染症・再興感染症の拡大と看護職の役割										
7	CBRNE災害と健康:放射線被ばく 1)放射線の種類と測定 2)被ばくの経路と人体への影響 3)放射線被ばくと看護職の役割										
8	災害と情報 1)災害医療体制における情報 2)災害時の通信手段と避難に係る情報 3)災害時に起こるデマ情報・風評被害										
教科書	授業中に配布する資料を使用する。										
参考図書等	災害看護 寄り添う、つながる、備える(学研) 災害看護 看護の専門知識を統合して実践につなげる(南山堂) 地域防災計画 各行政のホームページ										
評価指標	各授業後に行う課題(40点)と最終レポート(60点)で評価する。										
関連科目	看護学概論、フィールド実習										
教員から学生へのメッセージ	災害や防災に関する看護学概論を通して、「災害に強い看護職」を目指し、災害時に保健医療従事者として活動できるための基礎を一緒に学びましょう。										